

第44回海洋開発シンポジウム

2019年7月2日[火]ー3日[水]

CPD 認定プログラム

- 主催：土木学会（担当：海洋開発委員会）
- 後援：国土交通省九州地方整備局、福岡県、北九州市
- 協賛：（公財）北九州観光コンベンション協会
- 開催期日：2019年7月2日（火）～3日（水）
- 会場：北九州国際会議場
（〒802-0001 北九州市小倉北区浅野三丁目8-1）
<http://convention-a.jp/kokusai-kaigi/>
- 参加方法：参加無料、自由参加（事前の申込は不要です。当日会場へ直接ご来場ください。）
- 講演集：講演集（CD-ROM媒体）は、委員会ホームページにて事前販売および当日販売いたします。
2,000円（消費税、送料込）
- 発表時間：1論文15分（発表10分、討議5分）
- 懇親会：(1) 日時：7月2日（火）18:30～
(2) 場所：AJO
北九州市小倉北区浅野2丁目14-5
あるあるCity 1F
JR小倉駅から徒歩2分
(3) 参加費・受付：5,000円、シンポジウム会場総合受付にてお申し込みください。
- 見学会：(1) 日時：7月3日（水）9:00～12:00
(2) 見学場所：関門航路見学（船上視察：荒天時中止）
(3) 参加費・受付：無料、シンポジウム会場総合受付にてお申し込みください。
- 定員：18名（先着順）
- 前日シンポジウム：(1) 名称：「わが国における洋上風力発電の可能性
ー北九州港響灘地区の取り組みー」
(2) 日時：7月1日（水）15:30～17:30
(3) 場所：北九州国際会議場
（北九州市小倉北区浅野三丁目8-1）
(4) 参加費・受付：無料。申込期限：6/14（金）。残席がある場合は、当日参加も受け付けます。
(5) 定員：140名（先着順）
- 前日シンポジウム見学会：(1) 日時：7月1日（月）12:00～15:00（JR小倉駅周辺発、北九州国際会議場着）
(2) 見学場所：北九州市沖着床式洋上風力発電施設（協力：電源開発株式会社）
※船上視察ですが、天候により陸上視察に変更することがあります
(3) 参加費・受付：無料。申込期限：6/14（金）。
(4) 定員：40名（必ず事前申込みが必要です）

※プログラム等の詳細につきましては、土木学会海洋開発委員会 海洋開発シンポジウムホームページをご覧ください。（http://committees.jsce.or.jp/ocean/sympo_top）
※本シンポジウムは、土木学会CPD（継続教育）プログラムとして認定されています。
※問合せ先：土木学会事務局 研究事業課（担当：林）TEL03-3355-3559



JR小倉駅から徒歩5分

1日目：2019年7月2日（火）

時間	第1会場 (2階 国際会議室)	第2会場 (2階 21会議室)	第3会場 (3階 32会議室)	第4会場 (1階 11会議室)	第5会場 (2階 22会議室)
9:30 - 9:40	開会挨拶				
9:40 - 10:45	海洋エネルギー	波浪挙動	海域の生態系 (底生生物・付着生物)	沿岸の流れ	
10:55 - 12:00	台風・高潮	波浪①	海域の生態系 (サンゴ・水生生物)	底質特性	
12:00 - 13:00	昼休憩				
13:00 - 14:20	水中計測	波浪②・副振動	海域の生態系 (生物生産)	津波による影響①	施工計画・施工方法
14:30 - 15:50	UAV・航空測量	漂砂・実験技術	プレキャスト化・耐震	津波による影響②	海洋の計画
16:00 - 17:30	特別セッションS-1	特別セッションS-2			

2日目：2019年7月3日（水）

時間	第1会場 (2階 国際会議室)	第2会場 (2階 21会議室)	第3会場 (3階 32会議室)	第4会場 (1階 11会議室)	第5会場 (2階 22会議室)
9:30 - 10:50	越波・塩分の影響	消波ブロック	海浜変形①	摩耗・耐久性	海域の水質・底質
11:00 - 12:20	地盤特性	港湾構造物①	海浜変形②	材料・強度	水産生物の保護・漁船動向
12:20 - 13:20	昼休憩				
13:20 - 14:40	地盤材料	港湾構造物②	漂砂①	コンクリート・セメント	
14:50 - 16:10	地盤の圧密・液状化	港湾構造物③	漂砂②	カルシア改質土	
16:15 - 16:20	閉会挨拶				

【発表者のみなさまへ】

- 発表時間は、1論文15分（発表10分、討議5分）です。
- 発表方法は、会場に用意されたパソコンとプロジェクタによるプレゼンテーションのみとします。（OHP等不可）
- プレゼンテーションソフトは「Microsoft Power Point2016」であり、OSは「Windows10 Pro（64bit）」です。
- パソコン再生の互換性が低い動画ファイル（*.mpg, DivX）等の使用は控えて下さい。再生されない場合があります。
- 発表前の休憩時間に、会場に設置されたパソコンに、USBメモリ（各自持参）を使って、発表用ファイルをコピーして下さい。（CD-R, MO等不可）
- 【注意事項】二日目の各会場第一セッションは、開場からセッション開始まで時間が短いので、出来るだけ一日目の休憩時間や昼食時間に発表ファイルをコピーしてください。
- 各自持参のUSBメモリは、ご自身のパソコンで【ウイルスチェック】を事前に行ってください。

「第44回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名	
7/2 (火)	9:30~9:40 第一会場 開会挨拶 委員長						
	9:40 ~ 10:45	第1会場 海洋エネルギー 橋本典明 九州大学大学院		田中陽二	日本海側の洋上風車に対応した風と波の長期結合確率分布モデル	田中陽二 吉岡健 仲井圭二 永井紀彦	
				吉岡健	発電中の洋上風車の高波浪時海況条件に関する研究	吉岡健 田中陽二 仲井圭二 永井紀彦	
				松浦良太	波浪推算モデルを用いた沿岸域における波力発電ポテンシャル評価	松浦良太 小林智尚 吉野純 豊田将也	
				濱添洗也	鹿児島周辺の強潮流域における成層を考慮した潮流エネルギー賦存量の数値計算	濱添洗也 山城徹 加古真一郎 城本一義	
	休憩 10分						
	10:55 ~ 12:00	第1会場 台風・高潮 榎庭雅明 日本工営(株)		井手喜彦	大規模アンサンブル気候予測データ(d4PDF)に基づく有明海周辺での台風特性の将来変化に関する検討	井手喜彦 竹田聖二 児玉充由 山城賢 橋本典明	
				鷺田正樹	台風1812号による相模湾西部のWave Setup高潮の数値解析	鷺田正樹 室直直人 高橋智幸	
				中條壮大	石垣島を対象とした台風・高潮ポテンシャルの推定に関する基礎的検討	中條壮大 花元響 Kim Sooyoul	
				Le Tuan Anh	Storm Surge and High Waves due to 1997 Typhoon Linda: Uninvestigated Worst Storm Event in Southern Vietnam	Le Tuan Anh Hiroshi Takagi Nguyen Dinh Thao	
	休憩 60分						
	13:00 ~ 14:20	第1会場 水中計測 倉原義之介 東亜建設工業(株)		鈴木達典	ICT浸透工(港湾)における適正な取得点密度の検討	鈴木達典 井山繁 坂田憲治 村田恵 吉田英治	
				吉田英治	ICT浸透工 土量計算方法の「カイゼン」に向けた検討	吉田英治 井山繁	
				三上信雄	漁港施設の水中部の点検手法におけるナローマールテビームソナーの適用性検証	三上信雄 梅津啓史 松本力 完山暢 大西明夫 不動雅之 井上真仁	
				道前武尊	港湾維持管理に向けた水中ソナーの適用に関する検討	道前武尊 樋渡和朗 Sivarajani Jayaprasad 琴浦毅 片山裕之 篠沢佳久 櫻井彰人	
				山木克則	水面浮体型ドローンによる海中調査技術-慶長間諸島海域のサンゴ礁モニタリングへの適用	山木克則 坂川暢 秋山幸幸	
	休憩 10分						
	14:30 ~ 15:50	第1会場 UAV・航空測量 岡田知也 国土技術政策総合研究所		今野洋幸	港湾事業における航空機測深技術ALB活用に関する検討	琴浦毅 Sivarajani Jayaprasad 今野洋幸 宮作尚宏 塚浩一 間野耕司	
				壺岐信二	グリーンレーザによる北海道留萌海岸の測量	壺岐信二 藤山達生 門脇輝 横田智映 渡辺智晴 黒沼徳満 塚本吉雄	
				川口真吾	UAVを用いた港湾構造物の計測技術に関する検討	川口真吾 鶴田修己 高阪雄一 岡崎裕 朝比朗太 酒井和也 鈴木高二朗	
				菊雅美	UAV-SM/MVS測量による襟浜海岸の地形変化計測に関する研究	菊雅美 森勇人 中村友昭 水谷法美	
				大矢陽介	無人航空機を用いた係留施設の地震時残留変位計測における基準点配置と計測精度	大矢陽介 伊藤広高 小濱英司	
	休憩 10分						
	16:00 ~ 17:30	第1会場 特別セッション S-1 生産性向上を目的とした港湾・ 海岸事業におけるICT活用 オガナイザー 岩波光保 東京工業大学		野呂茂樹	国土交通省におけるICT活用の取組みについて		
小関真征				港湾工事等におけるICTを活用した調査事例			
柏原裕彦				設計段階でのCIMの取り組み状況と課題			
中嶋道雄				港湾工事におけるCIMの活用	中嶋道雄		

「第44回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名	
7/3 (水)	9:30 ~ 10:35	第1会場 越波・塩分の影響 久保田真一 (株)不動テトラ		青木健太	斜積消波ブロック護岸の越波低減効果に関する実験的研究	青木健太 鶴江智彦 安田誠宏 松下純資	
				中谷和博	新たな越波対策工の提案とその効果に関する基礎的研究	中谷和博 山城賢 児玉充由 武田将英 倉原義之介 知照聡 西山大和	
				中村文則	消波ブロックが設置された海岸における飛来塩分の現地観測とその影響評価	中村文則 井野裕輝 神田佳一 下村匠	
				榑原洋子	コンクリート構造物の表面塩化物イオンの二次元イメージングシステムの開発	榑原洋子 我部山幸弘 岡崎慎一郎 金崎浩司 濱田一志 和田健司 石丸伊知郎 西藤翼	
	休憩 25分						
	11:00 ~ 12:20	第1会場 地盤特性 松田達也 豊橋技術科学大学大学院		熊谷隆宏	人工知能技術とボーリング削孔時の計測データを活用した土質および強度推定手法に関する研究	熊谷隆宏 秋本智平	
				黒坂明善	せん断波速度計測による地盤改良土の強度評価	黒坂明善 海野寿康 上野一彦	
				森崎亮太	水産系副産物である貝殻のせん断強度特性と地盤改良材への適用に関する基礎的研究	森崎亮太 小林薫 本多福治郎 宮崎航	
				松浦慶弥	破砕貝殻を用いたキャピラリーバリア地盤の長期毛管上昇遮断効果に関する研究	松浦慶弥 小林薫 森井俊広	
				谷和夫	海域の表層地盤を調査するための振動を利用した貫入試験方法の提案と原型装置の開発	谷和夫 池谷毅 林史泰 稲津大祐	
	休憩 60分						
	13:20 ~ 14:40	第1会場 地盤材料 鶴ヶ崎和博 東洋建設(株)		赤星伶	粘土分の空間変動が混合土砂から成る地形に及ぼす影響に関する実験的研究	赤星伶 趙容植 渡辺樹也 中村友昭 水谷法美	
				栗原大	海成粘土にベントナイト、砂、ゼオライトを添加した地盤材料の配合設計に関する検討	栗原大 土田孝	
				望月美登志	PS灰改質材による浸透処理土の強度改善効果について	望月美登志	
				兵動太一	微細なセメント改良材で固結した砂供試体の動的変形特性に及ぼす水セメント比の影響	兵動太一 塚本良道 野田翔兵 橋本和佳 荒井靖仁 掛川智仁	
	休憩 10分						
	14:50 ~ 16:10	第1会場 地盤の圧密・液状化 空間清伸 東京工業大学		中村出	東南アジアでの真空圧密工法における真空圧除去時期の判断手法	中村出 村川史朗 片桐雅明 田村彰教	
				片桐雅明	浸透粘土の埋立解析に用いる圧密パラメータの設定方法	根本貴史 樋口晃 川野泰広 森崎夫 古澤達也 南野佑貴 大石幹太 片桐雅明	
				工代健太	母材の均等係数と細粒分の塑性が混合砂質土のN値と液状化強度の相関に及ぼす影響の検討	工代健太 佐々真志 後藤翔矢 花沢大輔 大塚悟	
				Nguyen Binh	人工排水材による液状化時のボーリング被害抑止工法の解析と実験	Nguyen Binh 佐々真志 山崎浩之 上野一彦	
				中村友昭	不飽和地盤へ適用可能なVOF法に基づく数値計算モデルの開発と不飽和地盤の浸透・侵食現象への適用	中村友昭 趙容植 水谷法美	
	16:15~16:20 第一会場 閉会挨拶 幹事長						

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名	
7/2 (火)	9:30~9:40 第一会場 開会挨拶 委員長						
	9:40 ~ 10:45	第2会場	波浪挙動 山野貴司 東洋建設(株)	平石哲也	インドネシア国ベンガカリス島におけるマングローブ植樹による波浪低減効果	パズル バエルテン 平石哲也	
				梶川勇樹	河口砂州の発達状況が河口内部への波浪の侵入特性に及ぼす影響に関する研究	梶川勇樹 和田英樹 黒岩正光 片山崇	
				高橋直紀	半島陰影部に位置するポケットビーチでの波浪挙動に関する研究	大御直之 高橋直紀 齊藤秀俊 安倍淳 木村隆彦 新西達浩 湯布健太郎	
				平山陸幸	島堤の作用波力に及ぼす陸域からの反射波の影響について	平山陸幸 中村孝幸 浅田潤一郎 河村裕之	
	休憩 10分						
	10:55 ~ 12:00	第2会場	波浪① 平山哲也 京都大学	平山克也	水深が急変する浅海地形上の波浪変形計算に用いる境界処理法の提案	平山克也 濱野有貴	
				村上剛	平面波浪場における浮防波堤列まわりの波高分布の算定法について	村上剛 佐伯信哉 中村孝幸	
				Mangala Amunugama	Analysis of Wind-waves with SWAN on Structured Mesh and Unstructured Mesh During the Arrival of Typhoon	Mangala Amunugama Katsuyuki Suzuyama Chathura Manawasekara Yoji Tanaka Yiqing Xia	
				Chathura Manawasekara	Analysis of Wave Characteristics in Osaka Bay for Three Major Typhoons using WAVEWATCH III	Chathura Manawasekara Xia Yiqing Mangala Amunugama Yoji Tanaka Katsuyuki Suzuyama	
	休憩 60分						
	13:00 ~ 14:20	第2会場	波浪②・副振動 平山克也 港湾空港技術研究所	宇都宮好博	時系列資料の統計処理に関する一考察	山口正隆 宇都宮好博 井内国光 野中浩一 日野幹雄 畑田佳男	
				松藤絵理子	太平洋沿岸におけるうねりの出現特性と発生源の解析	松藤絵理子 橋本典明	
				仲井圭二	陸奥湾と仙台湾における周期数時間の副振動	仲井圭二 橋本典明 額田恭史	
				増田和輝	ニューラルネットワークによる寄り回り波予測に関する精度評価と学習データの感度解析	増田和輝 二宮謙一 斎藤久武	
渡辺一也				地域特性を考慮した海上風推定に有義波周期と波形勾配が及ぼす影響について	渡辺一也 室橋海 齋藤憲寿 田名部理		
休憩 10分							
14:30 ~ 15:50	第2会場	漂砂・実験技術 辻本剛三 熊本大学大学院	石橋さくら	粗粒底質における前浜浸透・滲出流を考慮した波打ち帯の漂砂輸送解析	石橋さくら 宮武誠 越智聖志 佐々真志		
			西村亜子	砂浜下の岩盤による遡上波の浸透抑制に伴う冲向漂砂の助長	西村亜子 小林昭男 宇多高明 野志保仁		
			鈴木崇之	陸上遡上波による混合砂の移動特性に関する基礎的実験	鈴木崇之 Daniel T. Cox		
			有光剛	二粒径混合砂を用いた大規模津波渦による地形変化に関する水理実験	有光剛 川崎浩司		
			長谷川巖	近年における水理模型実験施設の変遷	長谷川巖 有川太郎		
休憩 10分							
16:00 ~ 17:30	第2会場	特別セッション S-2 高度数値解析ツールの活用について オカナイザ 川崎浩司 熊ハイドロ総合 技術研究所	高田佳史	防波堤基礎捨石より流入する津波や高潮に関する水理実験および数値解析	高田佳史 高木泰士		
			酒井大樹	捨石堤越波時の流速に対するOpenFOAMの適用性	酒井大樹 金澤剛 辻本剛三		
			二村昌樹	津波による大規模渦を対象とした3次元汎用数値解析モデルの比較検討	二村昌樹 川崎浩司 有光剛		
			高橋研也	危険物屋外貯蔵タンクの津波による滑動対策工法に関する水理的検討	高橋研也 池野勝敏 宇野州彦 西畑剛 藤井直樹 保延宏行 竹家宏治		

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名	
7/3 (水)	9:30 ~ 10:50	第2会場	消波ブロック 中條社大 大阪市立大学	森川高德	急角度入射波に対する低天端消波ブロック被覆堤の波力特性に関する実験的研究	杉栄一郎 吉村藤謙 梶浩太 榎本英 森川高德 池尾進	
				森智弘	防波堤ケーソンの蓋ブロックの移動特性に関する研究	森智弘 TomZhang 粟津裕太 大中晋 田島芳満	
				三井順	津波の流れに対する被覆ブロックのイスマッシュ数の特性に関する水理模型実験	三井順 関辺本文 大井邦昭 岡谷谷知樹 平山陸幸 松下結貴 古市尚基 大村智宏	
				松下結貴	長周期波対策工における異なる種類の消波ブロックおよび砕体ブロックを用いた反射波抑制効果	松下結貴 鶴江智彦 平山陸幸 河村裕之 平石哲也 間瀬肇	
				河村裕之	干出型腹付マウンドにおける被覆ブロックの津波越流に対する安定数の検討	河村裕之 松下結貴 伊井洋和 大熊康平	
	休憩 10分						
	11:00 ~ 12:20	第2会場	港湾構造物① 森山治男 港湾空港技術研究所	佐伯公康	漁港の矢板式係船岸に適合した照査用震度算定係数の提案	佐伯公康 佐藤秀政 藤井照久 不動雅之 清宮理	
				森川嘉之	基礎地盤を地盤改良した港湾構造物の安定性に関する信頼性解析	森川嘉之 高橋英紀 竹信正寛 宮田正史 川俣秀樹 今井優輝 高田美典 徳永幸彦	
				関口諒	大型船舶が接舷された大型石炭貯蔵浮体システムの運動応答特性に関する研究	恵藤浩明 関口諒 数田曜 木原寛明 居駒知樹 相田康洋 増田光一	
				大沼史都	浮遊ケーソンの動揺に与える減揺タンクの効果とその簡易的な評価手法に関する研究	中村友昭 大沼史都 齋藤 水谷法美 江口三希子 倉原義之介 武田将英	
				武田将英	一様流下にある膜体の有効膜高の実用算定式の提案	武田将英 重松孝昌 倉原義之介 原知聡 西山大和	
	休憩 60分						
	13:20 ~ 14:40	第2会場	港湾構造物② 熊谷隆宏 五洋建設(株)	高橋英紀	腹付工による混成堤ケーソンの端趾圧低減効果	高橋英紀 神原晋 福尾原悟 山谷早苗	
				石坂修	ケーソン目地透過波低減法の波力低減効果の継続性と陥没抑止効果の実証	石坂修 佐々真志	
				山本貴也	館山湾に面した見物海岸の護岸倒壊と背後地の吸出しの現地調査	山本貴也 野志保仁 宇多高明 小林昭男 橋本桂樹	
毛利惇士				鋼杭補強式混成堤に用いられる杭の挙動に及ぼす中詰土の形状と基礎地盤の剛性の影響	毛利惇士 山口天宗 篠沢俊明 菊池喜野 野田翔兵 妙中真治 森安俊介 及川森		
大村厚夫				現地載荷試験によるハット形鋼矢板の基準支持力に関する考察	大村厚夫 浜口正志 上谷修 荻定治 上田倫大 横山直弥 大崎晴之		
休憩 10分							
14:50 ~ 16:10	第2会場	港湾構造物③ 鈴木高二朗 港湾空港技術研究所	土田孝	重力式岸壁・護岸の設計における高重量固化体の活用に関する研究	土田孝 鶴ヶ崎和徳 Okmit Arly nAristo		
			高野大樹	異なる裏込め固化範囲を有する重力式岸壁の地震時安定性に関する遠心模型実験	高野大樹 高橋英紀 遠山憲二		
			宮本順司	波による洋上モノパイル周辺地盤の液化化特性と対策に関するドラム遠心実験	宮本順司 佐々真志 鶴ヶ崎和徳 角田藤子		
			山崎弘芳	二重管模型杭を用いた開端杭の先端支持力発現メカニズムの検討	山崎弘芳 菊池喜野 野田翔兵 崎元和樹 松岡宏樹		
			野村理樹	海面廃棄物処分場に打設する基礎杭の大粒径廃棄物の連込み挙動	野村理樹 菊池喜野 野田翔兵 井上珠希 平尾隆行 竹本誠		
16:15~16:20 第一会場 閉会挨拶 幹事長							

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名	
7/2 (火)	9:30~9:40 第一会場 開会挨拶 委員長						
	9:40 ~ 10:45	第3会場	海域の生態系(底生生物・付着生物) 佐々真志 港湾空港技術研究所	平澤充成	人工干潟中の硫化物とアサリの肥満度に着目したアサリ生残の推計方法	平澤充成 中川康之 善功企 服部俊朗 井方弘正 濱野吉章	
				大谷杜介	大阪湾二色浜近傍におけるカキ殻付着生物による有機物分解機能の評価	大谷杜介 田畑直樹 東和之	
				市村康	空撮と蛍光X線分析によるアサリ稚貝の生息適地推定手法の開発	市村康 藤田孝康 米花正三 中村明日人 鮮本健治 佐野雄一	
				丸山修治	江良漁港蓄養施設におけるアサリ垂下養殖試験(第2報:垂下条件の検討)	丸山修治 梶原瑞美子 伊藤敏明 井上智 大橋正臣 門谷茂	
	休憩 10分						
	10:55 ~ 12:00	第3会場	海域の生態系(サンゴ・水生生物) 日比野忠史 広島大学	村上智一	西表島網取湾における2016年大規模白化後のミドリイシ科サンゴ群集の回復状況	村上智一 河野裕美 中村雅子 黒澤善徳 國島純乃 竹下遥平 水谷晃 下川信也	
				佐々木大輔	水深葉長比を考慮した有効水草高さに関する検討	佐々木大輔 中山恵介 中西佑太郎 中川康之 田多一史 駒井克昭	
				有田守	CNNによるアマモ場画像判別における特徴マップに関する研究	有田守 下嶋美詩	
				杉本憲司	波浪抑制によって拡大したアマモ場の長期的な分布変化及び生物多様性評価	杉本憲司 木下咲葉 高嶋ひかる 高田陽一 吉圭圭介 岡田光正	
	休憩 60分						
	13:00 ~ 14:20	第3会場	海域の生態系(生物生産) 高山百合子 大成建設(株)	江幡恵吾	海中に浸漬した焼酎粕混和マグネシア系モルタルの初期段階における微細藻類の付着特性	江幡恵吾 佐藤浦成 小針統 本間公也 前田一巳 税所誠一 宮本秀樹 神渡巧	
				中村明日人	実海域における人工魚礁による流動制御機能の定量化	中村明日人 末永慶寛	
				加村聡	愛媛県東中予海域に造成された増殖場とキジハタ資源の関係についての検証	加村聡 穴口裕司 青山智 斎藤寺勇憲 伊藤靖	
				野原秀彰	下水系汚泥堆積場での浅場造成の考え方と造成浅場での底生動物の再生評価	野原秀彰 菅野孝則 三戸勇吾 日比野忠史	
梁順晋				砂浜地形変化による底生生物の岸沖分布変化に果たす地盤環境適合場の役割	梁順晋 佐々真志 高田宣武		
休憩 10分							
14:30 ~ 15:50	第3会場	プレキャスト化・耐震 尾崎竜三 中央復讐コンサルタンツ(株)	竹中寛	棧橋を対象としたループ継手を有するプレキャスト梁の力学的性状について	竹中寛 末岡英二 水谷征治 合田和哉 白田直之 中嶋道雄 常盤敏 岩波光保		
			白可	斜杭式棧橋上部工のプレキャスト化に関する杭頭接合方法の提案	池野勝哉 白可 岩波光保 川端雄一郎 加藤純乃		
			近藤明彦	座屈拘束ブレースを用いた直杭式棧橋の耐震性向上に関する基礎的検討	近藤明彦 小濱英司 渡辺健二 国生隼人 小山萌弥 永尾直也 吉原到		
			夏坂亮太	矢板式岸壁控え組杭における杭間固化工法の耐震性評価実験	夏坂亮太 小濱英司 伊藤広高 松村聡 水谷崇亮 森川嘉之 藤田純造 下谷勝規		
			藤田孝康	漁港施設の機能診断のための固有振動特性の適用性検証	梅津啓史 藤田孝康 三上信雄 斎藤得貴 三神厚 不動雅之 井上真仁 笠井哲郎		

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名	
7/3 (水)	9:30 ~ 10:50	第3会場	海浜変形① 嶋崎賢一 群馬大学	Thi Ha	ベトナム国ラックフェン港整備事業における航路埋没のモニタリングおよびその結果の考察	Thi Ha 楠原啓右 水谷聖 大中晋	
				野志保仁	Vietnam南部Phan Thietで進む沿岸漂砂の場所的不均衡による侵食	宇多高明 伊達文美 野志保仁 小林昭男 Le Thi Kim Thoa	
				Chun-Hung Pao	Beach erosion caused by imbalance of longshore sand transport near Erren River mouth and Golden Beach in Taiwan	Takaaki Uda Chun-Hung Pao Yu-Hsiang Lin	
				大中晋	High-angle wave の作用下にある Lingayen 湾東岸の海浜変形	宇多高明 大中晋 市川 真吾 名久井孝史	
				目野玄也	沿岸漂砂の供給が断たれた富津岬先端部の侵食の実態	野志保仁 宇多高明 伊達文美 目野玄也 小林昭男	
	休憩 10分						
	11:00 ~ 12:20	第3会場	海浜変形② 西隆一部 鹿児島大学	五味久昭	宮古島南東端に伸びる東平安名崎の岩盤崩落に関する調査	宇多高明 安藤謙平 森田陽弘 具志堅善郎 五十嵐竜行 大木康弘 菅原健太郎 五味久昭	
				村田昌樹	上甕島の長目の浜barrierへ礫が運ばれる機構	村田昌樹 宇多高明 野志保仁 小林昭男 芹沢真澄 宮原志帆	
				五十嵐竜行	リーフエッジ付近から供給された砂礫による砂浜形成の予測	宇多高明 五十嵐竜行 大木康弘	
				大木康弘	金武湾南部での海中道路建設に起因する敷地島北端での海浜変形	宇多高明 大木康弘	
	横田拓也	海岸砂丘を横断する小道の幅・向きとblowout 形成の関係	横田拓也 小林昭男 宇多高明 野志保仁				
	休憩 60分						
	13:20 ~ 14:40	第3会場	漂砂① 野志保仁 日本大学	佐藤雅史	T1721号時の異常波浪による清水海岸の侵食と消波堤の被災	佐藤雅史 宇多高明 戸塚聖久 三宅由衣 石川仁憲 花田昌幸	
				宇多高明	九十九里海岸堀川浜の12号ヘッドランド下手側での侵食と津波対策	宇多高明 小林昭男 横田拓也	
				石川仁憲	数値モデルによる石川海岸片山津工区における粗粒材養浜の効果検証	石川仁憲 宇多高明 基田隆光 星野康弘 三波俊郎 花田昌幸	
安本善征				中継ポンプを用いた土砂の長距離輸送の試験工事による検討-鳥取方式のサンドリサイクル工法-	安本善征 岡田健司 和田淳史 重松英造 黒岩正光 栗山善昭		
山縣史朗				開門航路のサンドウェーブに及ぼす潮位偏差の長期変動の影響に関する数値シミュレーション	山縣史朗 折敷謙昭 山城賢 中川康之 橋本典明 松延嘉園 井方弘正		
休憩 10分							
14:50 ~ 15:55	第3会場	漂砂② 村上啓介 宮崎大学	川口華歩	着色砂による砂移動追跡と地形変化過程における砂移動範囲・経路の把握	島山純一 川口華歩 加藤茂 岡辺拓巳		
			宮下侑莉華	ディープラーニングを用いた海岸画像と波浪条件の関連性の検討	宮下侑莉華 菊雅美 中村友昭 水谷法美		
			田中和広	3次元海浜流・海浜変形モデルによる人工リーフ周辺の侵食・堆積測量結果の追算	田中和広 山部道 中三川大輔 平石哲也		
			田口裕也	JRA-55-waveによる汀線の再現計算と気候変動に伴う影響評価-鳥取砂丘海岸への適応-	流谷容子 田口裕也 森信人 志村哲也		
16:15~16:20 第一会場 閉会挨拶 幹事長							

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名	
7/2 (火)	9:30~9:40 第一会場 開会挨拶 委員長						
	9:40 ~ 10:45	第4会場	沿岸の流れ 柴本秀之 (株)エコー	島田良	御宿中央海岸における離岸流事故発生特性の検討	島田良 石川仁憲 小峯力	
				遠藤伸太郎	離岸流の可視化による遊泳客の危機管理意識の向上	遠藤伸太郎 下井田幸佳 石川仁憲 小峯力	
				Borribunnangkun Kullachart	Statistical Analysis of Undertow on a Barred Beach	Borribunnangkun Kullachart Takayuki Suzuki	
				吉田徹	港口部に着目した抜海漁港周辺の流動・漂砂特性	吉田徹 伊藤雅和 田畑真一 川口勉 山下俊彦	
	休憩 10分						
	10:55 ~ 12:00	第4会場	底質特性 鈴木崇之 横浜国立大学	渡部未樹久	中津干潟に面した三百間砂州の地形変化の観測	宇多高明 渡部未樹久 小西史恵 田代真士 足利由紀子 小林明男	
				辻本剛三	底質の色彩エントロピーによる鹿児島沿岸域の地質・底質特性について	辻本剛三 玉井昌宏	
				荻野泰志	淡路島沿岸砂浜の粒径・形状と液状化特性の空間的特徴	荻野泰志 宇野宏司	
				M.P. De Leon	GRAIN SIZE CHARACTERISTICS OF NATIVE AND NOURISHED BEACHES IN TERNATE, CAVITE, PHILIPPINES	C.C.H. Sanchez M.P. De Leon 西隆一郎 鶴成悦久	
	休憩 60分						
	13:00 ~ 14:20	第4会場	津波による影響① 三井順 (株)不動テトラ	飯村耕介	防潮堤と海岸林による多重防護の津波減災に防潮堤裏法尻の洗掘孔が与える影響	飯村耕介 高橋勇貴 池田裕一 佐藤夏海	
				谷口淳也	越流津波による海岸堤防裏法尻の洗掘に対する蛇籠工の有効性に関する実験的研究	中村友昭 谷口淳也 趙容桓 水谷法美	
				乘原直範	防波堤基礎の地盤特性を踏まえた津波による支持力破壊モードに関する有限要素解析	乘原直範 前田健一 松田達也	
				富田孝史	津波漂流物群の挙動に関する模型実験と数値解析	富田孝史 峰須次智 千田優	
				池野勝哉	CFRPでタンク基部を面的固定した津波漂流対策に関する研究	池野勝哉 宇野彦彦 高橋研也 西畑剛 藤井直樹 保延宏行 竹家宏治	
	休憩 10分						
	14:30 ~ 15:50	第4会場	津波による影響② 片山裕之 五洋建設(株)	Jiyoung Kang	津波対策としての混成堤ケーソンの形状の効果に関する研究	中村友昭 Jiyoung Kang 趙容桓 水谷法美	
阿部幸樹				津波来襲時の漁船の避難海域設定に関する研究	阿部幸樹 高野伸実 加藤広之 佐藤勝弘 遠藤次郎 高師拓也 西岡真治		
北村福太郎				津波浸水を考慮した避難経路選択に与える地形と浸水特性の影響	北村福太郎 福津大祐 池谷毅 岡安章夫		
小池則満				海上浮体構造物の分布状況に基づく津波避難計画策定手法の提案	小池則満 森田匡俊 橋本操 服部重由未		
Nguyen Trong Hiep				2011年東日本大震災津波による大規模侵食後の名取川河口地形回復	Nguyen Trong Hiep 田中仁 Nguyen Xuan Tinh 伊藤絹子 山中匠		

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名	
7/3 (水)	9:30 ~ 10:50	第4会場	摩擦・耐久性 武田将英 東亜建設工業(株)	竹内貴弘	氷盤の衝突に着目した鋼構造物表面における錆層の損耗に関する実験的研究	竹内貴弘 柴葉敬太 佐藤光紀 木岡信治 宮崎均志	
				木岡信治	砂等の固形分を含む水による金属材料のアプレシブ摩擦特性に関する研究	木岡信治 竹内貴弘 宮崎均志	
				名越隆雄	礫性海岸に建設されたスリット式護岸の波浪による摩擦事例の分析	名越隆雄 木村亮俊 嶋崎皓輝 村上友翼 村田良英	
				白石悟	船舶係留用防舷材の耐久性試験結果の分析	白石悟 中島晋	
				宇野州彦	鉄筋腐食を有する橋樑上部工を模擬した試験体の残存耐力に与える腐食方法及び縮尺の影響評価	宇野州彦 岩波光保	
	休憩 10分						
	11:00 ~ 12:05	第4会場	材料・強度 宮川昌宏 清水建設(株)	田中豊	中詰材の固化による既設ケーソンの補強に関する実験的検討	田中豊 黒木賢一 川端雄一 加藤隼万 染谷望	
				柿原結香	鉄鋼スラグを混合した気泡シールド工事発生土の海水環境下でのせん断強度特性と室内水中打設実験	柿原結香 菊池善昭 野田翔兵 吉川友孝 新倉功也 榎松優斗 立花祐二 家島修	
				上野和敬	高圧脱水固化処理装置で作製した浚渫土砂ブロックの長期強度	上野和敬 笠岡清伸 中川康之 根木貴史 南正治 善功企 春日井康夫 片桐雅明	
				和田真郷	礫材の空隙に可塑状グラウトを充填した改良体の強度変形特性	和田真郷 合田和哉 小笠原哲也 三枝弘幸	
	休憩 60分						
	13:20 ~ 14:40	第4会場	コンクリート・セメント 加藤隼万 港湾空港技術研究所	中村董	石炭ガス化スラグを用いたコンクリートの海洋環境における有効活用に関する検討	中村董 岩波光保	
				増田亨	積雪寒冷地沿岸コンクリート構造物調査データでの海域別の塩分拡散予測パラメータの比較検討	増田亨 中嶋雄一 長谷一矢	
				山路徹	消波ブロックに用いられたコンクリートの耐久性に関する実態調査と海外適用における課題	山路徹 宮田正史 熊谷健哉 岩波光保 高山知司 久田成昭	
				我部山喜弘	デジタル画像相関法による鉄筋コンクリートの腐食ひび割れ発生挙動の把握	我部山喜弘 藤村素直 大熊千砂都 岡崎慎一郎 車谷麻緒	
				入口宗一郎	海水曝露したセメント処理土表面に現れる水酸化マグネシウム析出物の生成条件およびアルカリ助剤によるその生成促進効果	入口宗一郎 藤弘行 深々道直人	
	休憩 10分						
	14:50 ~ 16:10	第4会場	カルシア改質土 福垣聡 鹿島建設(株)	泉水めぐみ	カルシア改質浚渫土を用いた汚濁低減のための潜堤施工手法の検証～発濁特性の把握～	泉水めぐみ 竹山佳奈 峯松麻成 西田浩太 江口信也 田中裕一 野口孝俊	
竹山佳奈				カルシア改質浚渫土を用いた汚濁低減のための潜堤施工手法の検証～強度・形状特性の把握～	竹山佳奈 泉水めぐみ 西田浩太 峯松麻成 田中裕一 江口信也 野口孝俊		
赤司有三				カルシア改質土の法面勾配制御技術	赤司有三 根木貴史 樋口晃 春日井康夫 片桐雅明 谷山健二 田中睦 平松敏和		
五明美智男				カルシア改質土施工初期の環境影響に関する実験的検討	五明美智男		
粟津達吾				大型実験によるカルシア改質土の原位置混合工法の適用性評価	粟津達吾 山本佳知 本田秀樹 野中宗一郎 赤司有三 浅田英幸 近本雅彦 溝口宗二郎		
16:15~16:20 第一会場 閉会挨拶 幹事長							

「第44回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名	
7/2 (火)	9:30~9:40 第一会場 開会挨拶 委員長						
	13:00	第5会場	施工計画・施工方法	濑谷容子	波浪の確率密度関数を考慮した構造物の期待被害率とライフサイクルコストに関する一考察	濑谷容子 小竹康夫 荒木進歩	
	~	14:20	本田隆英 大成建設(株)	片山裕之	港湾工事の供用係数に関する一考察	片山裕之 前田勇司	
				長野晋平	作業船の位置・回航情報システムの活用による週休二日・働き方改革の実現	長野晋平 和田雅昭 阿部幸樹 田中修一 池田博文 長野章	
				原知聡	海上施工での利用を目的とした沿岸波浪数値予報モデルGPV(CWM)の精度検証	原知聡 金洙列 倉原義之介 西山大和 武田将英 間瀬肇	
			折田清隆	模型実験において鉱石モデルの揚磁速度を計測するRFIDシステムの開発	折田清隆 谷和夫 鈴木亮彦 菅章悟 田中肇一		
休憩 10分							
14:30	第5会場	海洋の計画	赤倉康寛	国際海峡・運河の封鎖が世界の海上物流に及ぼす影響の基礎的分析	赤倉康寛 小野憲司		
~	15:50	白石栢 北海道科学大学	野口孝俊	港湾緑地整備方針の変遷と港の賑わいの場整備に向けた一考察	野口孝俊 阿部		
			須山孝行	「北九州市響灘地区風力発電関連産業の総合拠点」形成に向けて	小島治幸 高野伸次 須山孝行 伊藤仁 岡本真一 今浪勝利 石橋知子 伊藤嘉隆		
			後藤卓治	大船渡地域における東日本大震災津波からの水産物の生産・流通復旧過程の分析	阿部幸樹 高野伸次 後藤卓治 高師拓也 西岡真治		
			KIM Shinwoong	Real-scale Numerical Assessment of Artificial Reef in Ida Beach	KIM Shinwoong NEHASHI Soraka NAKAMURA Tomoaki CHO Yonghwan MIZUTANI Norimi TAKEUCHI Masayuki		

「第44回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名	
7/3 (水)	9:30	第5会場	海域の水質・底質	伊藤航	八代海において有明海との海水交換が成層流動場に与える影響評価	伊藤航 中山恵介 矢野真一郎 熊柄 齋藤直輝 駒井克昭 矢島啓	
	~	10:35	中村倫明 日本大学	横山佳裕	冬季博多湾における海域の栄養塩類に対する下水処理の緩和運転の効果に関する現地観測	横山佳裕 大島雄三 後藤祐哉 望月佑一 藤井暁彦 内田唯史	
				笠毛健生	大阪湾における水質・底質の長期変動	笠毛健生 白木喜章 片山理恵 池田香澄 柳哲雄	
				生駒聖	結晶析出機能を付加した機能性造粒物の表層固化技術への適用性評価	生駒聖 島俊郎	
	休憩 25分						
	11:00	第5会場	水産生物の保護・漁船動向	田辺尚暉	チチブを対象とした長時間の全層貧酸素化の生態影響を緩和させる生物避難場に関する調査実験	上月康則 田辺尚暉 岩見和樹 平川倫 齋藤稔 山中亮一	
	~	12:20	三上信雄 水産工学研究所	林浩志	鮮魚の昇温リスクと漁港施設配置計画に関する研究	林浩志 山本雄介 濱田奈保子	
				三浦浩	水温上昇に対応した漁場整備方策に関する一考察—山口県油谷湾におけるキジハタ幼稚魚を対象としたケーススタディー	三浦浩 伊藤靖 深瀬一之 吉永聡 末永慶寛	
				梶原瑠美子	寒冷海域漁港における通年の水産生物の保護育成機能	梶原瑠美子 丸山修治 伊藤敏朗 大橋正臣 門谷茂	
				嶋田陽一	夏季及び秋季の対馬海峡における夜間光衛星画像を用いた集魚灯漁船の動向	嶋田陽一	
16:15~16:20 第一会場 閉会挨拶 幹事長							